

第5回 植物病害診断研究会のご案内 (参加申し込みを延長します)

第5回植物病害診断研究会の開催については、すでに学会報第77巻 第2号にてご案内済みですが、このたび本研究会の開催に際し、青森県からの補助が得られることとなりました。

つきましては、下記の通り参加費を無料としたいと思います。学会員の方はもとより、農業関係者等の方々にも本研究会をご紹介いただき、より多くの方々が東北の地で開催される本研究会にご参加くださいますようお願い申し上げます。

日 時： 平成23年 10月 31日 (月) 13:00～16:30

11月 1日 (火) 9:15～12:00

場 所： 青森県青森市 「青森市民ホール 多目的ホール」 (青森市柳川1丁目2番14号)

http://www.actv.ne.jp/~aobunspo/02_mhall/mhall_intro2.htm

参加費： 無料 懇談会 一般 6,000円、学生 4,000円

申 込： 参加は無料ですが、資料作成の都合上、10月21日(金)までに、「植物病害診断研究会参加申込」として氏名、所属、職位(学年)を明記し sfuji@akita-pu.ac.jp までe-mailを送信ください。定員に達し次第締め切ります。

プログラム (予定)

1日目 10月 31日 (月) 13:00～16:15

13:00～13:15 第5回研究会を迎えて

藤田 佳克 (日本大学生物資源科学部)

減農薬栽培の功罪？

13:15～14:00 近年問題となっている水稻病害の見分け方

本藏 良三 (宮城大学食産業学部)

14:00～14:45 農薬業界の視点から、今後発生増加が危惧される病害

水野 晶巳 (日本曹達(株)小田原研究所)

診断の困難な病害に出会ったとき、その解決方法の事例

14:45～15:30 植物検疫における病害の診断について

小林 慶範 (横浜植物防疫所調査研究部)

15:30～16:15 農家に納得してもらえる診断とは～花きの現場対応から広義の診断を考える～

菅原 敬 (山形県庄内総合支庁農業技術普及課)

16:15～17:30 自由討論 (東北部会 ポスターセッション)

18:00～ 合同懇親会 (研究会ならびに東北部会参加者)

2日目 11月 1日 (火) 9:15～12:00

細菌濾過器を通過する病原体の見分け方

9:15～10:00 ウイロイド病を見分ける

佐野 輝男 (弘前大学農学生命科学部)

10:00～10:45 ファイトプラズマ病を見分ける

難波 成任 (東京大学大学院農学生命科学研究科)

10:45～11:30 現場でできるウイルス診断～RIPA法の普及と実用化～

山下 一夫 (地方独立行政法人青森県産業技術センター野菜研究所)

11:30～12:00 総合討論

問い合わせ先：第5回 植物病害診断研究会 事務局 (藤 晋一)

秋田県立大学生物資源科学部 植物保護研究室内

Tel:018-872-1640 (直通) Fax:018-872-1678 (代表) e-mail: sfuji@akita-pu.ac.jp